※令和３年度以前入学生用

学校番号	3020

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	政治経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　改訂版　政治・経済」（第一学習社）						
副教材等	東京法令出版「テーマ別資料　政治・経済」						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

グローバル化する社会で活躍するために必要な政治・経済に関する教養を身近な課題から学びます。未来を切り拓く主体的な判断力や表現力を身につけてください。授業は講義形式で、教科書と資料集を活用します。また、板書やプリント等を併用しますが、家庭学習を前提としますので教科書本文に記載されている各テーマの重要事項を、時代や重要人物などを意識しながら読み進めて予習してもらいます。

２　学習の到達目標

・民主主義の本質に関して理解できるようになる。
・現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解するとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察できるようになる。
・公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	政治、経済、国際社会に対して関心を高め、興味を抱いたことがらについて、積極的に学習や考察ができているか。	政治、経済、国際社会に関わることがらについて、広い視野に立って多面的・多角的に考察し、客観的で公正な視点で理解して適切に表現できているか。	資料やデータなどの情報を読み取り、教科書の記述と関連させて理解できているか。有用な情報を適切に選択して、効果的に活用できているか。	政治・経済に関わる基本的な事柄を理解し、その知識を身につけているか。
評価方法	学習状況の観察 授業中の発言・発表 レポート	定期考査 授業中の発言・発表 レポート プリント・ノート	定期考査 レポート プリント・ノート	定期考査 小テスト
	［主題学習］ 振り返りシート	［主題学習］ レポート 報告会での発表内容	［主題学習］ ポスター	［主題学習］ 内容のまとまり

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学　習　内　容	評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	民主政治の基本原理と日本国憲法	政治と法の機能	○			○	a 日本国憲法の基本原理と日本の政治機構、民主政治における政治参加の意義などについて関心を高め、意欲的に学習している。 b 基本的人権の保障と法の支配について、歴史的視点も踏まえて考察できているか。地方自治の意義と住民の政治参加について、多面的･多角的に考察できているか。 c 基本的人権に関する様々な資料から有用な情報を選択し、図表などにまとめているか。 d 世界における人権保障の経緯と日本における人権保障、民主政治の発展の経緯と様々な政治体制、日本国憲法の基本的原則や日本の政治機構などについての基本的な知識を身につけ、理解できているか。	a 学習状況 発言･発表 b 発言･発表 レポート プリント ノート c 定期考査 レポート プリント ノート d 定期考査 小テスト
		人権保障と法の支配		○	○	○		
		議会制民主主義と世界の政治体制	○			○		
		日本国憲法の基本原理	○			○		
		平和主義と自衛隊	○			○		
		基本的人権の保障と新しい人権		○	○	○		
		国会の組織と立法	○			○		
		内閣の機構と行政	○			○		
		裁判所の機能と司法制度	○			○		
		地方自治制度と住民の権利			○	○		
		政党政治と選挙制度	○			○		
		民主政治における世論の役割	○			○		
	現代の国際政治と日本	国際社会と国際法	○			○	a 国際社会の動向と国際政治に関心をもち、意欲的に学習している。 b 世界が直面する問題について、多面的・多角的に考察できているか。 c 軍縮問題に関する様々な資料から有用な情報を選択し、図表などにまとめているか。 d 国際社会の動向、軍縮や国際紛争などの諸問題、日本の国際貢献などについての基本的な知識を身につけ、理解できているか。	a 学習状況 発言・発表 b 発言・発表 レポート プリント ノート c 定期考査 レポート プリント ノート d 定期考査 小テスト
		国際連合の組織と役割	○		○	○		
		国際政治の動向	○	○		○		
		国際紛争と難民問題	○	○		○		
		軍備管理と軍縮			○	○		
		日本の外交と国際平和への役割	○	○		○		

※令和３年度以前入学生用

2学期	現代経済のしくみと特質	経済社会の発展	○			○	a 経済のしくみ、市場経済、政府の役割などに関心をもち、意欲的に学習している。 b 現在の日本経済を取り巻く様々な問題について多面的に考察できているか。 c 経済社会を取り巻く問題についての様々な資料から有用な情報を選択し、図表などにまとめているか。 d 現代の経済社会や様々な問題について基本的な知識を身につけ、理解できているか。	a 学習状況 発言・発表 b 発言・発表 レポート プリント ノート c 定期考査 レポート プリント ノート d 定期考査 小テスト
		経済主体と経済活動	○			○		
		市場経済の機能と限界	○			○		
		経済成長と景気変動	○			○		
		物価の動き	○			○		
		金融の仕組みとはたらき	○			○		
		財政のしくみとはたらき	○			○		
		日本経済の歩み		○		○		
		高度情報社会の進展と課題		○				
		労働問題		○	○	○		
		社会保障制度の充実		○	○	○		
		環境保全と資源・エネルギー問題		○	○	○		
	国民経済と国際経済	国際経済のしくみ	○			○	a 国際経済のしくみや動向などに関心をもち、意欲的に学習している。 b 現在の国際経済を取り巻く様々な問題について多面的に考察できているか。 c 現在の国際経済における問題についての様々な資料から有用な情報を選択し、図表などにまとめているか。 d 国際経済のしくみと動向、国際経済の問題点、日本の国際貢献について基本的な知識を身につけ、理解できているか。	a 学習状況 発言・発表 b 発言・発表 レポート プリント ノート c 定期考査 レポート プリント ノート d 定期考査 小テスト
		国際協調と国際経済機関の役割	○	○	○	○		
		地域的経済統合	○	○		○		
		グローバル化する経済	○	○		○		
		南北問題と日本の役割		○	○	○		
3学期	現代日本の政治や経済の諸課題	少子高齢社会と社会保障	○	○	○	○	a 現代の日本や世界の諸課題を、政治と経済を関連させて意欲的に探究しているか。 b 選択した課題について多面的に考察し、適切に表現している。 c 選択した課題を考察するために必要な情報を収集し、図表などにまとめている。 d 現代の日本や世界の諸課題についての知識を身につけ、理解できているか。	a 学習状況 発言・発表 b 発言・発表 レポート プリント ノート c 定期考査 レポート プリント ノート d 定期考査 小テスト
		地域社会の変貌と住民生活	○	○	○	○		
		雇用と労働をめぐる問題	○	○	○	○		
		産業構造の変化と中小企業	○	○	○	○		
		農業と食料問題	○	○	○	○		
		国際社会の政治や経済の諸課題	○	○	○	○		
		地球環境と資源・エネルギー問題	○	○	○	○		
		国際経済格差の是正と国際協力	○	○	○	○		
		人種・民族問題と地域紛争	○	○	○	○		
		国際社会における日本の立場と役割	○	○	○	○		

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解